

Toho Academy Orchestra

桐朋アカデミー・オーケストラ

2024春季コンサート・スケジュール

第68回
定期演奏会

4/20 土

入場料=2,000円(税込)

指揮/秋山 和慶

ベートーヴェン:「エグmont」序曲 作品84 ベートーヴェン:交響曲 第5番 ハ短調「運命」作品67
ベートーヴェン:交響曲 第7番 イ長調 作品92

コンチェルト
実習コンサート

5/18 土

入場料=無料

指揮/中田 延亮

独奏/桐朋学園大学院大学第2年次生

モーツァルト:ピアノ協奏曲 第23番 イ長調 K.488 ベートーヴェン:ピアノ協奏曲 第4番 ト長調 作品58 より第2、3楽章
シューマン:ピアノ協奏曲 イ短調 作品54

第69回
定期演奏会

6/15 土

入場料=2,000円(税込)

指揮/キンボー・イシイ

スメタナ:歌劇「売られた花嫁」序曲 プロコフィエフ:交響曲 第1番 ニ長調「古典」作品25
チャイコフスキー:交響曲 第4番 ヘ短調 作品36

《全公演共通》会場=オーバード・ホール 大ホール(全席自由) 開演=14:00(開場13:00)

※演奏曲目・出演者等は変更になる場合もあります。演奏会等に関する最新情報は、本学ホームページ(<https://www.tohomusic.ac.jp>)をご覧ください。
※桐朋オーケストラ・アカデミー友の会会員・学生・生徒・児童の皆様は、全公演無料でご入場いただけます。(満席となった際は入場をお断りすることがございます。あらかじめご了承ください。)
※一般有料チケットは3月1日(金)より下記プレイガイドにて発売予定。

チケット販売所:アスネットカウンター(オーバード・ホール1F)、桐朋学園音楽部門富山キャンパス事務局
■主催/桐朋オーケストラ・アカデミー、桐朋学園大学、桐朋学園大学院大学、(公財)富山市民文化事業団、富山市、富山市教育委員会、(株)北日本新聞社
■後援/富山県、(一社)富山県芸術文化協会

桐朋オーケストラ・アカデミー
「友の会」
会員募集中

※公演日当日のご入会は受付しておりません。ご入会方法は、本学ホームページをご覧ください。

演奏を通して、音楽の本質に触れる。

《桐朋オーケストラ・アカデミー》は、プロ・オーケストラ奏者育成のための教育機関として、富山市の協力のもと、1995年9月、呉羽に開校いたしました。開校以来、桐朋学園の伝統である合奏教育を主とした独自のカリキュラムを編成し、内外の一流の教授陣が指導にあたっています。《桐朋アカデミー・オーケストラ》は、その教育成果を発表する実践の場として、教授陣及び、ここで研修する国内外各地で選抜された学生を中心に組織され、定期演奏会、特別演奏会、桐朋学園大学院大学生をソリストとする協奏曲のひとつとき等の公演を行い、地域の文化活動にも貢献しています。

TOHO Academy Orchestra

2024春季コンサート 出演者プロフィール



4/20[㊤]

〈指揮〉
秋山 和慶
Kazuyoshi Akiyama

齋藤秀雄のもとで指揮法を修め、1963年に桐朋学園大学音楽学部を卒業。翌年東京交響楽団を指揮してデビューののち同団の音楽監督・常任指揮者を40年間にわたり務める。その間、アメリカ響音楽監督、バンクーバー響音楽監督（現在桂冠指揮者）、シラキュース響音楽監督、大阪フィル首席、札幌響首席、広島響首席、九州響首席などを歴任。また、NYフィル、ボストン響、クリーヴランド管、シカゴ響、フィラデルフィア管、スイス・ロマン管など世界の一流オーケストラに客演している。これまでにサントリー音楽賞、芸術選奨文部大臣賞、大阪芸術賞、毎日芸術賞、川崎市文化賞などを受賞。2001年紫綬褒章、2011年旭日小綬章を受章。2014年度文化功労者に選出。2015年2月には回想録「ところで、きょう指揮したのは?」（共著／アルテスパブリッシング刊）を出版。現在、中部フィルハーモニー交響楽団芸術監督・首席指揮者、日本センチュリー交響楽団ミュージックアドバイザー、岡山フィルハーモニック管弦楽団ミュージックアドバイザー、東京交響楽団桂冠指揮者、広島交響楽団終身名誉指揮者、九州交響楽団桂冠指揮者、オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラ芸術顧問など多くの任を務めるほか、洗足学園音楽大学芸術監督・特別教授、京都市立芸術大学客員教授を務めている。2024年には指揮者生活60周年を迎える。



5/18[㊤]

〈指揮〉
中田 延亮
Nobuko Nakata

京都生まれ。筑波大学医学専門学群在学中に桐朋学園ソリスト・ディプロマコースに入学、コントラバスを専攻する一方で指揮を学び、在学中より活動を開始する。その後2005年より本拠を欧州に移しウィーン市音楽院古楽科などで更に学んだ。また巨匠ジャン・フルネ氏に認められ、最晩年の生徒として師事し薫陶を受ける。07年ブルガリアのスタラザゴラ歌劇場でヨーロッパデビュー、またドナウ交響楽団主催の国際指揮者コンクールで第1位を受賞。08年にはブラジルにおける日本人移民100周年を記念して皇太子殿下（現 天皇陛下）ご臨席のもと、リオデジャネイロの伝統ある市立劇場で開催された「日伯交流音楽会」に招聘されペトロプラス交響楽団を指揮した。14年、群馬県で群馬バロックオーケストラを創設、同団とは後期バロックをレパートリーの中心として共に活動が続けている。17年に開催されたBlue Danube オペラ指揮者コンクールで第2位入賞。現代作品の演奏にも積極的に取り組み、アンドリス・ゼニティス（ラトヴィア）、ガブリエル・ペニード（ブラジル）など各国の若い世代の作曲家から絶大な信頼を寄せられている。これまでにラトヴィア国立交響楽団とのエストニアツアー、ボルト・アレグレ交響楽団（ブラジル）、ブラショフ歌劇場（ルーマニア）などの海外オーケストラへの客演や、国内のオーケストラとも数多く共演が続けている。2008-10年スタラザゴラ歌劇場首席客演指揮者。コントラバス奏者としては新日本フィルハーモニー交響楽団とバレンシア歌劇場管弦楽団に在籍した他、オーストリア・スペインの古楽団体、室内アンサンブルの公演にも数多く参加した。



6/15[㊤]

〈指揮〉
キンボー・イシイ
Kimbo Ishii

幼少期を日本で過ごし、ヴァイオリンを風岡裕氏に学ぶ。12歳で渡欧、ウィーン市立音楽院にてヴァイオリンをワルター・バリリ、ピアノをゲトルド・クーバセック各氏に師事。1986年に渡米、ジュリアード音楽院にてドロシー・ディレイ、ヒュー・カン各氏のもとで研鑽を積むが、左手の故障（局所性ジストニア）のためヴァイオリンを断念、指揮に転向する。小澤征爾等各氏に指揮法を師事。1993年、1995年のタングルウッド音楽祭に奨学生として参加、小澤征爾をはじめサイモン・ラトル等に師事。1995年、デンマークで開催されたニコライ・マルコ国際指揮者コンクールで4位に入賞。ボストン響とニューヨーク・フィルの定期演奏会、及びタングルウッド音楽祭では小澤征爾、サイモン・ラトル、ベルナルド・ハイティンク等各氏の副指揮者を務めた。これまでにベルリン・コミッシェ・オーパー首席カペルマイスター、マクデブルグ歌劇場音楽総監督、大阪交響楽団首席客演指揮者、ドイツ・シュレースヴィヒ＝ホルシュタイン州立劇場音楽総監督などを歴任。客演指揮者として、ドレスデン・フィル、ドイツ室内管、アウグスブルク歌劇場管、ボストン響室内管弦楽団、上海響、台湾国家響等を指揮。日本においては、N響、都響、読響、新日本フィル、名フィル、札幌響、九響等を指揮。オペラでは、びわ湖ホール・オペラピエンナーレ『フィガロの結婚』、関西二期会『魔弾の射手』を指揮。草津国際音楽祭出演。2010年、「第9回齋藤秀雄メモリアル基金賞」指揮者部門受賞。

秋季コンサートの予定

9/21[㊤]

特別演奏会

◎開演/14:00
◎会場/オーバード・ホール
大ホール

10/19[㊤]

協奏曲のひとつき

◎開演/14:00
◎会場/オーバード・ホール
大ホール

11/1[㊤]・2[㊤]

第52回室内楽定期演奏会

◎開演/1日=19:00、2日=15:00
◎会場/オーバード・ホール
中ホール

11/9[㊤]

特別演奏会

～ルートヴィヒ・チェンバー・プレイヤーズ・
シュトゥットガルトのメンバーを迎えて～
◎開演/14:00 ◎会場/オーバード・ホール 大ホール

Toho Academy Orchestra

桐朋アカデミー・オーケストラ

2024秋季コンサート・スケジュール

特別演奏会

9/21 土

入場料=3,000円(税込)

指揮/高関 健

メンデルスゾーン:序曲「海の静けさと幸ある航海」作品27 シューマン:交響曲 第4番 ニ短調 作品120 エルガー:エニグマ変奏曲 作品36

協奏曲のひとつ

10/19 土

入場料=1,000円(税込)

指揮/中田 延亮

独奏/桐朋学園大学院大学生

※プログラムは9月に行われる学内オーディションを経て決定されます。(オーディション選抜者)

特別演奏会

11/9 土

入場料=3,000円(税込)

指揮/デリック・イノウエ

～ルートヴィヒ・チェンバー・プレイヤーズ・シュトゥットガルトのメンバーを迎えて～

メンデルスゾーン:交響曲 第4番 イ長調「イタリア」作品90 ワーグナー:歌劇「さまよえるオランダ人」序曲
ワーグナー:舞台神聖祝典劇「パルジファル」第3幕 聖金曜日の音楽 ワーグナー:楽劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」第1幕への前奏曲
ワーグナー:歌劇「ローエングリン」第3幕への前奏曲 ワーグナー:歌劇「タンホイザー」序曲

《上記公演共通》会場=オーバード・ホール 大ホール(全席自由) 開演=14:00(開場13:00)

11/1 金・2 土

第52回 室内楽定期演奏会

※学内選抜グループによる室内楽プログラム

会場=オーバード・ホール 中ホール

開演=1日/19:00(開場18:00) 2日/15:00(開場14:00)

入場無料(全席自由)

※演奏曲目・出演者等は変更になる場合もあります。演奏会等に関する最新情報は、本学ホームページ(<http://www.tohomusic.ac.jp>)をご覧ください。

※桐朋オーケストラ・アカデミー友の会会員・学生・生徒・児童の皆様は、全公演無料でご入場いただけます。(満席となった際は入場をお断りすることがございます。あらかじめご了承ください。)

※一般有料チケットは7月2日(火)より下記プレイガイドにて発売予定。

チケット販売所:アスネットカウンター(オーバード・ホール1F)、桐朋学園音楽部門富山キャンパス事務局

■主催/桐朋オーケストラ・アカデミー、桐朋学園大学、桐朋学園大学院大学、
(公財)富山市民文化事業団、富山市、富山県教育委員会、(株)北日本新聞社

■後援/富山県、(一社)富山県芸術文化協会

■お問い合わせ/桐朋学園音楽部門富山グループ教学チーム TEL.076-434-6800

桐朋オーケストラ・アカデミー

「友の会」
会員募集中

※公演当日のご入会は受付
しておりません。ご入会方法は、
本学ホームページをご覧ください。



演奏を通して、音楽の本質に触れる。

《桐朋オーケストラ・アカデミー》は、プロ・オーケストラ奏者育成のための教育機関として、富山市の協力のもと、1995年9月、呉羽に開校いたしました。開校以来、桐朋学園の伝統である合奏教育を主とした独自のカリキュラムを編成し、内外の一流の教授陣が指導にあたっています。《桐朋アカデミー・オーケストラ》は、その教育成果を発表する実践の場として、教授陣及び、ここで研修する国内外各地で選抜された学生を中心に組織され、定期演奏会、特別演奏会、桐朋学園大学院大学生をソリストとする協奏曲のひとつ等の公演を行い、地域の文化活動にも貢献しています。

TOHO Academy Orchestra

2024 秋季コンサート出演者プロフィール

..... 9/21^①



〔指揮〕 高関 健 Ken Takaseki

桐朋学園在学中の1977年カラヤン指揮者コンクールジャパンで優勝、ベルリンでヘルベルト・フォン・カラヤンのアシスタントを務めた。その後タンゲルウッド音楽祭でもレナード・バーンスタイン、小澤征爾らに指導を受け、1984年ハンス・スワロフスキー国際指揮者コンクールで優勝。

広島交響楽団音楽監督・常任指揮者、新日本フィル正指揮者、大阪センチュリー交響楽団常任指揮者、群馬交響楽団音楽監督（現・名誉指揮者）、札幌交響楽団正指揮者、京都市交響楽団常任首席客演指揮者などを歴任し、現在東京シティ・フィル常任指揮者（2015年4月～）、富士山静岡交響楽団首席指揮者（2021年4月～）、仙台フィル常任指揮者（2023年4月～）を務める。

日本のオーケストラはもとより、ベルゲン交響楽団、ウィーン交響楽団、オスロ・フィル、ベルリン・ドイツ交響楽団、クラングフォーラム・ウィーン、ケルン放送交響楽団などに客演。2013年と2017年にはサンクトペテルブルグ・フィル定期演奏会を指揮、世界に名だたる名門オーケストラから豊潤な響を引き出して聴衆や楽員から大絶賛を受けた。

オペラでも新国立劇場やウラジオストクとサンクトペテルブルグでの團伊玖磨「夕鶴」、大阪カレジオオペラでのプリテン「ピーター・グライムズ」をはじめ、2021年4月には新国立劇場公演ストラヴィンスキー「夜鳴きうぐいす」とチャイコフスキー「イオランタ」を指揮、作品の魅力を存分に伝えて高い評価を得ている。

第4回渡邊暁雄音楽基金音楽賞（1996年度）、第10回齋藤秀雄メモリアル基金賞（2011年）、第50回サントリー音楽賞（2018年度）を受賞。NHK等の番組にも定期的に出演するなど、幅広い活躍が続けている。

..... 10/19^①



〔指揮〕 中田 延亮 Nobuaki Nakata

京都生まれ。筑波大学医学専門学群在学中に桐朋学園ソリスト・ディプロマコースに入学、コントラバスを専攻する一方で指揮を学び、在学中より活動を開始する。その後2005年より本拠を欧州に移しウィーン市音楽院古楽科などで更に学んだ。また巨匠ジャン・フルネ氏に認められ、最晩年の生徒として師事し薫陶を受ける。07年ブルガリアのスタラザゴラ歌劇場でヨーロッパデビュー、またドナウ交響楽団主催の国際指揮者コンクールで第1位を受賞。08年にはブラジルにおける日本人移民100周年を記念して皇太子殿下（現 天皇陛下）ご臨席のもと、リオデジャネイロの伝統ある市立劇場で開催された「日伯交流音楽会」に招聘されペトロブラス交響

楽団を指揮した。14年、群馬県で群馬バロックオーケストラを創設、同団とは後期バロックをレパートリーの中心として共に活動を続けている。17年に開催されたBlue Danube オペラ指揮者コンクールで第2位入賞。現代作品の演奏にも積極的に取り組み、アンドリス・ゼニティス（ラトヴィア）、ガブリエル・ペニード（ブラジル）など各国の若い世代の作曲家から絶大な信頼を寄せられている。これまでにラトヴィア国立交響楽団とのエストニアツアー、ポルト・アレグレ交響楽団（ブラジル）、ブラショフ歌劇場（ルーマニア）などの海外オーケストラへの客演や、国内のオーケストラとも数多く共演を続けている。2008-10年スタラザゴラ歌劇場首席客演指揮者。コントラバス奏者としては新日本フィルハーモニー交響楽団とバレンシア歌劇場管弦楽団に在籍した他、オーストリア・スペインの古楽団、室内アンサンブルの公演にも数多く参加した。

..... 11/9^①



〔指揮〕 デリック・イノウエ Derrick Inoué

指揮者デリック・イノウエは、メトロポリタン歌劇場、ニューヨークのセントルークス管、ニューヨーク・シティ・オペラ、ロンドンのフィルハーモニア管、モンテカルロ・フィル、ニュルンベルク・オペラといった名だたる楽団と共演するという輝かしい経歴を持つ。メトロポリタン歌劇場では、ワーグナー「ワルキューレ」「ジークフリート」、ベルク「ルル」、プッチーニ「トスカ」、ビゼー「カルメン」、ヴェルディ「椿姫」、モーツァルト「魔笛」、ドビュッシー「ペレアスとメリザンド」など数多くのオペラを指揮。また、ニュルンベルク・オペラの第1カペルマイスター時代、フィリップ・グラスのオペラ「アッシュン家の崩壊」の初演を含む数多くのオペラを手がけた。その他、シュトゥットガルト・オペラ、フィンランド放送響、ニース・オペラ、ハンガリー国立歌

劇場管、バンクーバー・オペラ、バンクーバー響、フロリダ・フィル、ニュージーランド響などと共演。日本では、新日本フィル、大阪フィルをはじめとする各地のオーケストラと共演。セイジ・オザワ松本フェスティバルにも招かれている。夏のヴェルビエ音楽祭では、2022年に17回目のプリンシパル・スタッフコンダクターを務めたほか、ジョージアで2022年に開催されたツィナンドリ音楽祭でも同様のコンダクターを務めた。

1985年にヴィットリオ・グイ指揮コンクールで優勝、その後、シエナの名門音楽院キジャーナ音楽院にてフランコ・フェラーラに師事。1982年にはタンゲルウッドで、小澤征爾、エリッヒ・ラインスドルフ等のもとでフェローシップ・コンダクターを務めた。初期の指揮法は小澤征爾、秋山和慶、尾高忠明の下で、日本の桐朋学園大学音楽学部にて学んだ。

ルートヴィヒ・チェンバー・プレイヤーズ・シュトゥットガルトメンバー

〔ヴァイオリン〕
白井 圭、エミリー・ケルナー
Kei Shirai Emily Körner *

〔ヴィオラ〕
ヤニス・リールバルディス
Janis Lielbards *

〔チェロ〕
横坂 源
Gen Yokosaka

〔コントラバス〕
幣 隆太郎
Ryutaro Hei *

〔クラリネット〕
ディルク・アルトマン
Dirk Altmann *

〔ファゴット〕
ハンノ・ドネヴェーグ
Hanno Dönneweg *

〔ホルン〕
ヴォルフガング・ヴィプフラー
Wolfgang Wipfler *

*シュトゥットガルト
放送交響楽団



桐朋学園大学院大学 桐朋アカデミー・オーケストラ

協奏曲のひととき

2024年 10月19日(土)

会場／オーバード・ホール 大ホール

開演／14:00 (開場13:00)

入場料／1,000円(税込) (全席自由／友の会会員・学生・生徒・児童 無料)

指揮／中田 延亮 管弦楽／桐朋アカデミー・オーケストラ

- ショパン：ピアノ協奏曲 第1番 ホ短調 作品11 より 第1楽章
ピアノ／長谷川 悠
- リスト：ピアノ協奏曲 第1番 変ホ長調 S. 124/R. 455
ピアノ／白澤 あまね
- サン＝サーンス：ピアノ協奏曲 第2番 ト短調 作品22 より 第1楽章
ピアノ／寺松 未夢
- ラフマニノフ：ピアノ協奏曲 第2番 ハ短調 作品18
ピアノ／仲谷 理沙

※演奏曲目・出演者等は変更になる場合もあります。演奏会等に関する最新情報は、本学ホームページ(<http://www.tohomusic.ac.jp>)をご覧ください。

※桐朋オーケストラ・アカデミー友の会会員・学生・生徒・児童の皆様は、無料でご入場いただけますが、満席となった際は入場をお断りすることがございます。あらかじめご了承ください。

※一般有料チケットは下記プレイガイドにて発売中。

チケット販売所 アスネットカウンター(オーバード・ホール1F)、桐朋学園音楽部門富山キャンパス事務室

■主催／桐朋オーケストラ・アカデミー、桐朋学園大学、桐朋学園大学院大学、(公財)富山市民文化事業団、富山市、富山市教育委員会、(株)北日本新聞社

■後援／富山県、(一社)富山県芸術文化協会

■お問い合わせ／桐朋学園音楽部門 富山グループ教学チーム TEL.076-434-6800

桐朋オーケストラ・アカデミー

「友の会」会員募集中

※公演当日のご入会は受付していません。
ご入会方法は、本学ホームページをご覧ください。

協奏曲のひととき

10/19(土) オーバード・ホール 大ホール 開演14:00 (開場13:00)

指揮 / 中田 延亮 Nobuaki Nakata



京都生まれ。筑波大学医学専門学群在学中に桐朋学園ソリスト・ディプロマコースに入学、コントラバスを専攻する一方で指揮を学び、在学中より活動を開始する。その後2005年より本拠を欧州に移しウィーン市音楽院古楽科などで更に学んだ。また巨匠ジャン・フルネ氏に認められ、最晩年の生徒として師事し薫陶を受ける。07年ブルガリアのスタラザゴラ歌劇場でヨーロッパデビュー、またドナウ交響楽団主催の国際指揮者コンクールで第1位を受賞。これまでにラトヴィア国立交響楽団とのエストニアツアー、ポルト・アレグレ交響楽団(ブラジル)、ブラショフ歌劇場(ルーマニア)などの海外オーケストラへの客演や、国内のオーケストラとも数多く共演を続けている。2008-10年スタラザゴラ歌劇場首席客演指揮者。コントラバス奏者としては新日本フィルハーモニー交響楽団とバレンシア歌劇場管弦楽団に在籍した他、オーストリア・スペインの古楽団体、室内アンサンブルの公演にも数多く参加した。

ピアノ / 長谷川 悠 Haruka Hasegawa



新潟県出身、6歳よりピアノを始める。第4回日本ベートーヴェンコンクール 全国大会第1位、第20回、第21回、第22回大阪国際音楽コンクール ピアノ部門 Age-U ファイナル入選、第57回新潟県音楽コンクールピアノ部門 一般の部本選会優秀賞、第47回PTNAグランミューズ部門A1カテゴリー 全国大会第2位等、受賞多数。2020年、ポルトガルにてCoimbra World Piano Meetingに参加。2024年、小出郷文化会館にてルドルフ・マイスター教授による音楽合宿に参加。2024年、It's ニイガタ Concert 2024に出演。新潟県立新潟中央高等学校音楽科、京都市立芸術大学音楽学部ピアノ専攻を卒業。これまでにピアノを福田多津、内海啓子、相馬上子、上野真、林直美の各氏に師事。現在桐朋学園大学院大学にて銅銀久弥、川久保賜紀、田部京子、岡田博美の各氏に師事。

ピアノ / 白澤 あまね Amane Shirasawa



石川県出身。第2回山手の丘音楽コンクールピアノ部門第1位。第12回ショパン国際ピアノコンクールin ASIA努力賞。第1回イタリア・イモラ国際ピアノオーディションin Japan第1位にてイモラ・サマーアカデミー & フェスティバルに参加し、「PIANO AWARDS」奨学金を授与される。第40回ビティナピアノコンペティションF級全国決勝大会入選。いしかわ・風と緑の楽都音楽祭2019最優秀者。第22回日本演奏家コンクールピアノ部門大学生の部第3位ならびに芸術賞。第1回須田音楽奨励賞受賞。桐朋学園大学在学中、学内選抜Student Concert、ピアノ専攻卒業演奏会出演。第10回刈谷国際音楽コンクール優秀賞。第22回北陸新人登竜門コンサート出演。オーケストラ・アンサンブル金沢と共演多数。これまでに、泉屋知子、小野隆太、鶴見彩、清水目千加子、坂井千春、三上桂子の各氏に師事。現在、桐朋学園大学院大学にて田部京子、岡田博美、川久保賜紀、銅銀久弥、池原舞の各氏の元で研鑽を積む。

ピアノ / 寺松 未夢 Miyu Teramatsu



いしかわ・金沢風と緑の音楽祭演奏会に多数出演。ザルツブルガー・ゾリステン、また、オーケストラ・アンサンブル金沢団員等と多数共演。石川県ピアノ協会50周年記念コンサートにて、二十五絃箏の中井智弥氏と共演。'17~'19いしかわミュージックアカデミーマスタークラス受講。第17回石川県NOTOピアノコンクールF部門最優秀賞。2021Kings Peak International Music Competition 3rd prize. 2022岐阜国際音楽祭フェスティバルコンサートにて、ピアノ協奏曲にて出演。東京国際芸術協会新人演奏会オーディション合格。第4回日本奏楽コンクールピアノ協奏曲部門第1位。第33回金沢市ピアノコンクール金賞。桐朋学園大学卒業、桐朋学園大学院大学2年在学中。これまでに、野村八千代、熊谷恵美子、鶴見彩、清水敦子、清水皇樹、朴久玲の各氏に師事。現在、田部京子、岡田博美の各氏に師事。

ピアノ / 仲谷 理沙 Risa Nakaya



福井県出身。福井大学卒業。日本ピアノ教育連盟第29回ピアノ・オーディションにおいて萩原和子賞受賞、全国優秀者演奏会に出演。平成27年度福井県新人演奏会に出演。第9回刈谷国際音楽コンクール入賞。ザルツブルク・モーツァルテウム音楽大学国際サマーアカデミーを受講。令和2年度福井県文協奨励賞受賞。これまでにピアノを漆原利江、大橋とも子、大宅さおり、高木裕美、伊原道代、今川裕代、長谷正一の各氏に師事。現在、桐朋学園大学院大学2年在学中。田部京子、岡田博美、川久保賜紀、銅銀久弥、池原舞の各氏の元で研鑽を積む。

桐朋アカデミー・オーケストラ

《桐朋オーケストラ・アカデミー》は、プロ・オーケストラ奏者育成のための教育機関として、富山市の協力のもと、1995年9月、呉羽に開校いたしました。開校以来、桐朋学園の伝統である合奏教育を主とした独自のカリキュラムを編成し、内外の一流の教授陣が指導にあたっています。《桐朋アカデミー・オーケストラ》は、その教育成果を発表する実践の場として、教授陣及び、ここで研修する国内外各地で選抜された学生を中心に組織され、定期演奏会、特別演奏会、桐朋学園大学院大学生をソリストとする協奏曲のひととき等の公演を行い、地域の文化活動にも貢献しています。



桐朋オーケストラ・アカデミー

第 52 回 室内楽定期演奏会

2024 年 11 月 1 日 (金) 19:00 開演 (18:00 開場)

2 日 (土) 15:00 開演 (14:00 開場)

オーバード・ホール 中ホール

入場無料

◆11 月 1 日 (金)

W. A. モーツァルト：ホルン五重奏曲 変ホ長調 K. 407

長島安里紗 (Vn) 柘植絢円 (Va) 島英恵 (Va) 舘野真梨子 (Vc) 関澤麻衣 (Hr)

A. ピアソラ：組曲「ブエノスアイレスのマリア」

磯野沙弥香 (Tp) 吉野七海 (Tp) 千田敦也 (Hr) 代田将也 (Tb) 狹間萌花 (BTb) 篠原裕人 (Perc)

J. ブラームス：弦楽五重奏曲 第 2 番 ト長調 作品 111 より 第 1、4 楽章

足利水月 (Vn) 伊達紀花 (Vn) 山本絵里奈 (Va) 柘植絢円 (Va) 舘野真梨子 (Vc)

F. シューベルト：八重奏曲 ヘ長調 D. 803 より 第 3、5、6 楽章

吉田みのり (Vn) 小山梨花 (Vn) 島英恵 (Va) 小松みゆう (Vc) 川野朝葉 (Cb) 高間健悟 (Cl)
行正敦紀 (Fg) 千田敦也 (Hr)

R. シュトラウス：セレナード 変ホ長調 作品 7

齋藤華香 (Fl.) 相川悠希 (Fl) 伊庭優希 (Ob.) 猪子京子 (Ob) 椿秀隆 (Cl.) 浅見元晴 (Cl)
行正敦紀 (Fg.) 吉田南 (Fg) 脇山純名 (Hr.) 千田敦也 (Hr.) 村田愛佳 (Hr) 金井亮介 (Hr)
清沢健生 (Cb.)

◆11 月 2 日 (土)

K. ターナー：金管五重奏のためのリコシェ

磯野沙弥香 (Tp) 吉野七海 (Tp) 千田敦也 (Hr) 安田勘太 (Tb) 狹間萌花 (BTb)

R. シューマン：弦楽四重奏曲 第 1 番 イ短調 作品 41

吉田みのり (Vn) 岸菜月 (Vn) 島英恵 (Va) 舘野真梨子 (Vc)

A. ドヴォルザーク：弦楽五重奏曲 ト長調 作品 77

長島安里紗 (Vn) 岸菜月 (Vn) 柘植絢円 (Va) 小松みゆう (Vc) 村田優美 (Cb)

S. プロコフィエフ：オーボエ五重奏曲 ト短調 作品 39

森松炎山 (Ob) 高間健悟 (Cl) 高木琢矢 (Vn) 山本絵里奈 (Va) 清沢健生 (Cb)

※演奏曲目・出演者等は変更になる場合もあります。

主催／桐朋オーケストラ・アカデミー、桐朋学園大学、桐朋学園大学院大学、(公財) 富山市民文化事業団
富山市、富山市教育委員会、(株)北日本新聞社
後援／富山県、(一社) 富山県芸術文化協会

お問い合わせ／桐朋学園音楽部門 富山グループ 教学チーム Tel.076-434-6800